

参考添付資料：

資料① 令和8年4月22日(水)知事定例記者会見資料

資料② 向こう3か月の天候の見通し 近畿地方(5月～7月)
向こう1か月の天候の見通し 近畿地方(4/25～5/24)

資料③ 大滝ダム貯水量 及び 流域平均雨量
[参考]室生ダム貯水量 及び 流域平均雨量

資料④ 令和8年度 水源ダム渇水対応状況

資料⑤ 節水にご協力ください(チラシ)

資料⑥ 自主減圧は簡単で効果的な節水方法(チラシ)

さらなる節水のお願いについて

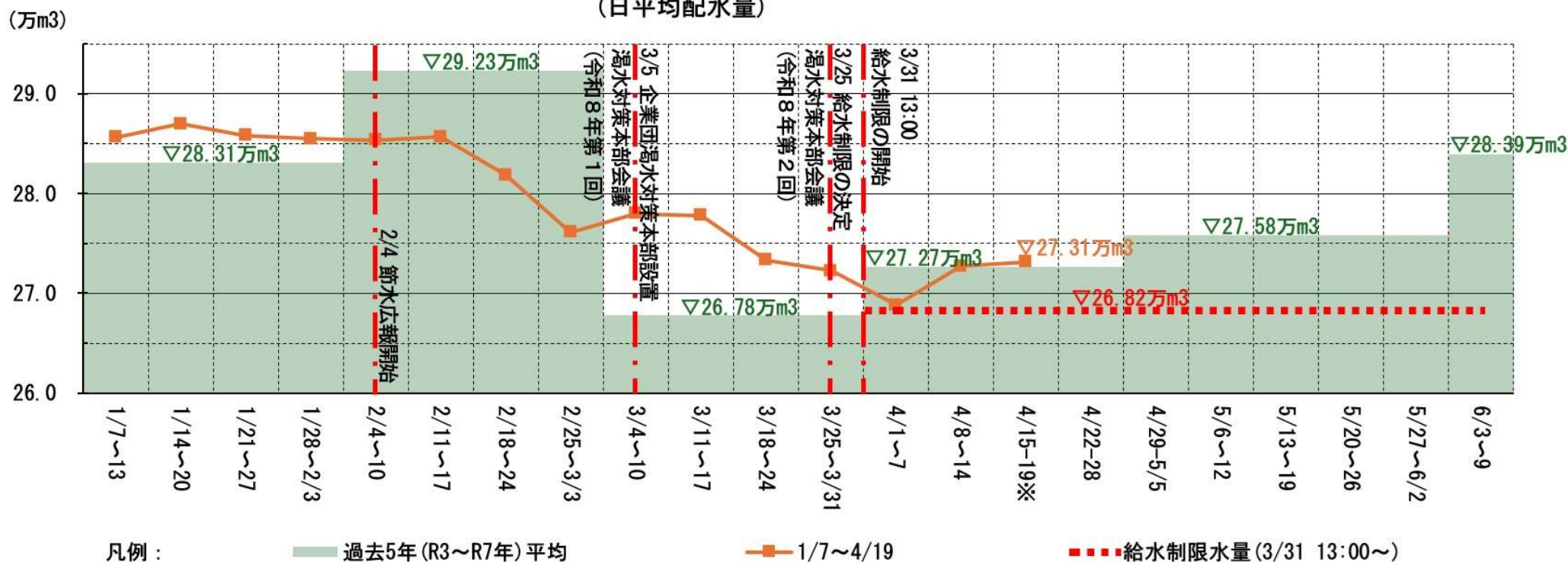
令和8年4月22日（水）
知事定例記者会見資料

奈良県広域水道企業団 総務部総務課
橋本、乾井（0744-32-1260）

- 最近の降雨により、水不足が解消されたと思われるかもしれませんが、まだまだ十分な貯水には至っていません。
今後、農繁期を迎えて水需要が増し、水不足が更に深刻になる可能性があります。
- 現在、奈良県広域水道企業団では、例年に比べ概ね7%の水道使用量の減少を目指し、水道の圧力を弱める給水制限を実施しています。
- これまで、県民や事業者の皆様のご理解とご協力により、節水の取り組みを進めてまいりましたが、この1～2週間、水の使用量が増加に転じています。
- 現在では配水池などに貯留している水により、取水量を超える給水ができていますが、このままの使用状況が続けば貯留分が枯渇し、地域によっては水が出にくくなる、更には断水が発生するなど、県民生活や事業活動への影響が心配されます。
- 消防の放水訓練自粛などの公共施設での取り組みを含め、節水にご協力いただいている事例もありますが、こうした事態を回避し、県民生活や事業活動への影響を最小限にとどめるためにも、今一度、節水の徹底を強くお願い申し上げます。

- 企業団といたしましても、県域水道一体化のメリットを活かし、新たに室生ダムやその他の水源からの取水を強化して、地域間で融通し合うなど、水の安定供給の確保に全力で取り組んでいます。
- 県民の皆さまのご理解とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

奈良県広域水道企業団構成26市町村 令和8年の配水量推移
(日平均配水量)



向こう3か月の天候の見通し 近畿地方（5月～7月）

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。

向こう3か月の平均気温・降水量

		平均気温（向こう3か月）	降水量（向こう3か月）
近畿	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です		<p>平均気温（3か月）</p> <p>低い 確率 50% 以上 40% 平年並も40% 高い 確率 50% 以上</p>	<p>降水量（3か月）</p> <p>少ない 確率 50% 以上 40% 平年並も40% 多い 確率 50% 以上</p>

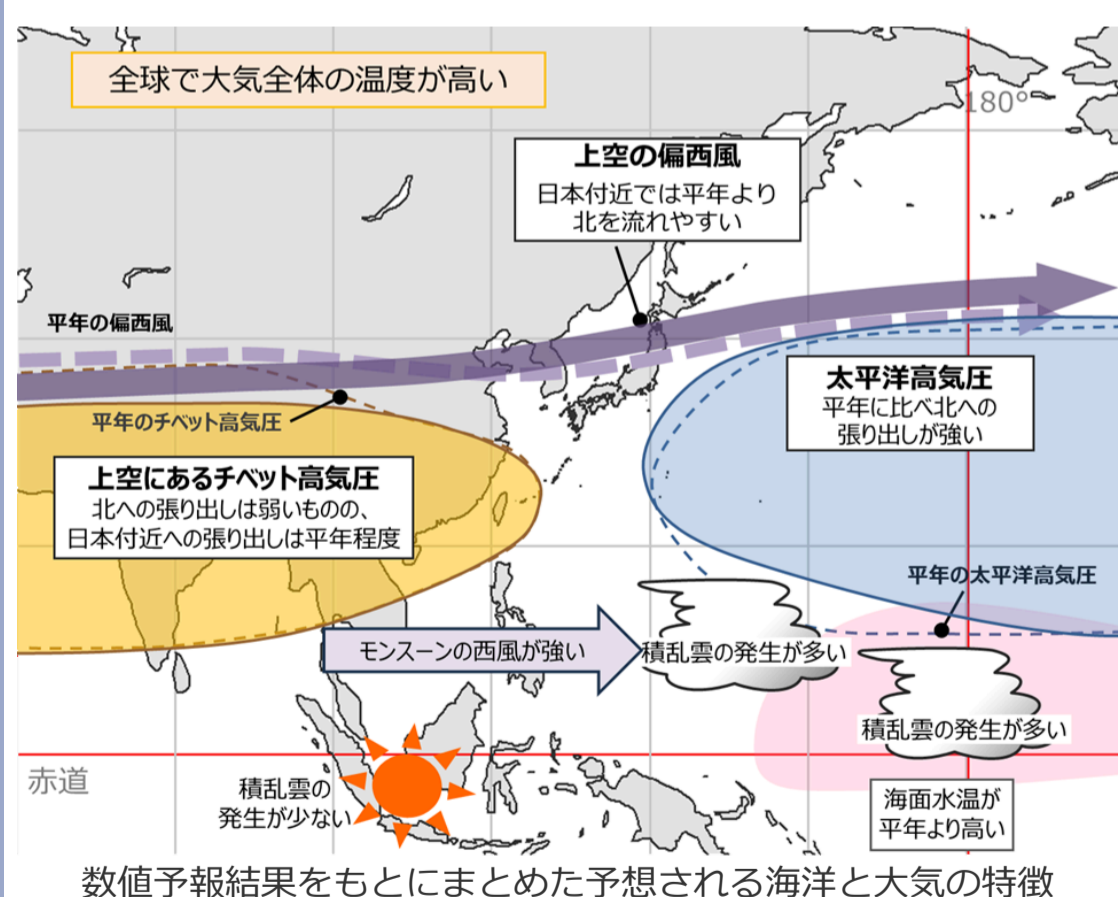
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。

「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料（<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kinki3.html>）をご覧ください。

文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が発生する可能性が高く、海面水温は太平洋赤道域の東部から中部で高くなるでしょう。また、モンスーンの西風が強く、積乱雲の発生は、フィリピンの東から太平洋中部で多いでしょう。一方、インドネシア付近で少ないでしょう。このため、太平洋高気圧は北への張り出しが強いです。
- また、これらの影響により、チベット高気圧は北への張り出しが弱く、日本付近への張り出しは平年程度の方、上空の偏西風は日本付近から日本の東海上で平年より北を流れるでしょう。
- 以上のことから、全国的に暖かい空気に覆われやすいくでしょう。



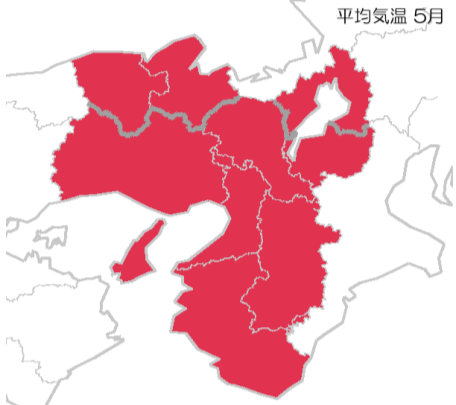
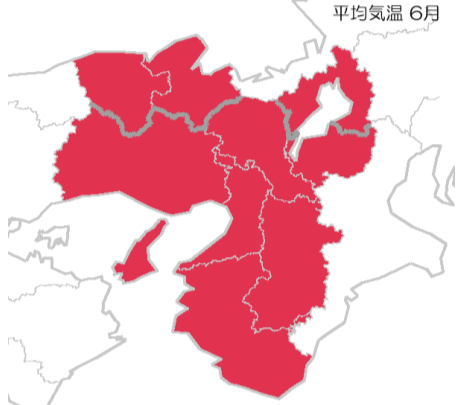
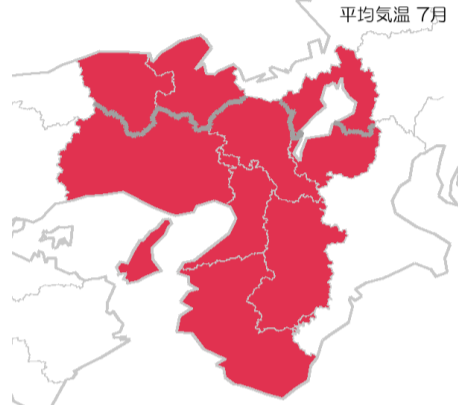
3か月予報は、主に熱帯域のゆっくりとした海洋変動の大気への影響に基づいています。




中高緯度の気象独自の変動（寒帯前線ジェット気流の蛇行や北極振動等）は予測の不確実性が大きいので、予報を検討する際にはこの点も考慮しています。

月別の天候

5月	<ul style="list-style-type: none"> • 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
6月	<ul style="list-style-type: none"> • 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
7月	<ul style="list-style-type: none"> • 期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

月別の平均気温・降水量

	平均気温 5月	平均気温 6月	平均気温 7月
近畿地方	低10 並30 高60% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み
数値は予想される出現確率 (%) です			
	低い確率 (%) 50 以上 40 以下 平年並も40 高い確率 (%) 50 以上	低い確率 (%) 50 以上 40 以下 平年並も40 高い確率 (%) 50 以上	低い確率 (%) 50 以上 40 以下 平年並も40 高い確率 (%) 50 以上

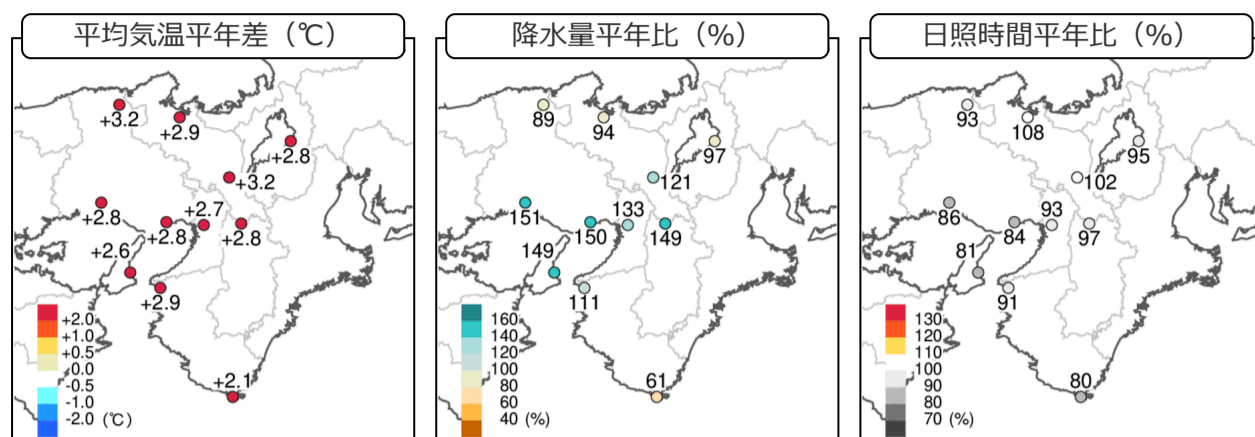
		降水量 5月	降水量 6月	降水量 7月
近畿	日本海側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率 (%) です				
		少ない確率 (%) 50 以上 40 以下 平年並も40 多い確率 (%) 50 以上	少ない確率 (%) 50 以上 40 以下 平年並も40 多い確率 (%) 50 以上	少ない確率 (%) 50 以上 40 以下 平年並も40 多い確率 (%) 50 以上

補足事項

最新の1か月予報もあわせてご利用ください。

新しい予測資料を踏まえ暖候期の天候について検討しましたが、2月24日に発表した暖候期予報の夏（6～8月）の気温、降水量に変更はありません。梅雨の時期の降水量については、この3か月予報をご利用ください。

- 暖かい空気が流れ込みやすかったため、気温は平年を大きく上回りました。
- 低気圧や前線の影響を受けやすかったため、近畿太平洋側を中心に降水量は平年を上回り、日照時間は平年を下回りました。



(実況) 4/1~4/19	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
近畿地方	+2.8℃	119%	92%
近畿日本海側	+3.0℃	93%	99%
近畿太平洋側	+2.7℃	128%	89%

これらの図において、値に「J」が付く場合は元となるデータの一部に欠測等が含まれていることを示しています。また、「x」となる場合は欠測等により、「//」となる場合は平年値がない等により、値が求められないことを示しています。

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kinki3.html>



天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>



向こう1か月の天候の見通し
近畿地方（4/25～5/24）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
- 近畿太平洋側では、期間の前半を中心に前線や湿った空気の影響を受けやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並か少ないでしょう。

向こう1か月の天候

- 近畿日本海側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。近畿太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（向こう1か月）	降水量（向こう1か月）	日照時間（向こう1か月）
近畿	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
数値は予想される出現確率（%）です		<p>平均気温（1か月）</p> <p>低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%） ↑ 平年並も40 ↓</p>	<p>降水量（1か月）</p> <p>少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%） ↑ 平年並も40 ↓</p>	<p>日照時間（1か月）</p> <p>少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%） ↑ 平年並も40 ↓</p>

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の海面気圧（左図）では、日本の東に高気圧があり、日本付近まで気圧の高い領域が広がると予測されています。北日本では高気圧に覆われやすいでしょう。一方、日本の南には弱い気圧の谷が予測されています。東・西日本太平洋側では期間の前半を中心に高気圧の縁を回る湿った空気や前線の影響を受けやすいでしょう。

上空約1500mの気温（右図）は、全国的に平年より高く、暖かい空気に覆われやすいでしょう。

4/25 - 5/22

CONTOUR PSEA : 4hPa ANOMALY: 2hPa

海面気圧

4/25 - 5/22

CONTOUR TEMP. : 3°C ANOMALY: 1°C

上空約1500mの気温

季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

		1週目 4/25～5/1	2週目 5/2～5/8	3～4週目 5/9～5/22
天候		天気は数日の周期で変わるでしょう。	近畿日本海側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。近畿太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
平均気温	近畿地方	低20 並 40 高 40 % 平年並か高い 見込み	低20 並 40 高 40 % 平年並か高い 見込み	低10 並30 高 60 % 高い 見込み
	数値は予想される出現確率 (%) です			

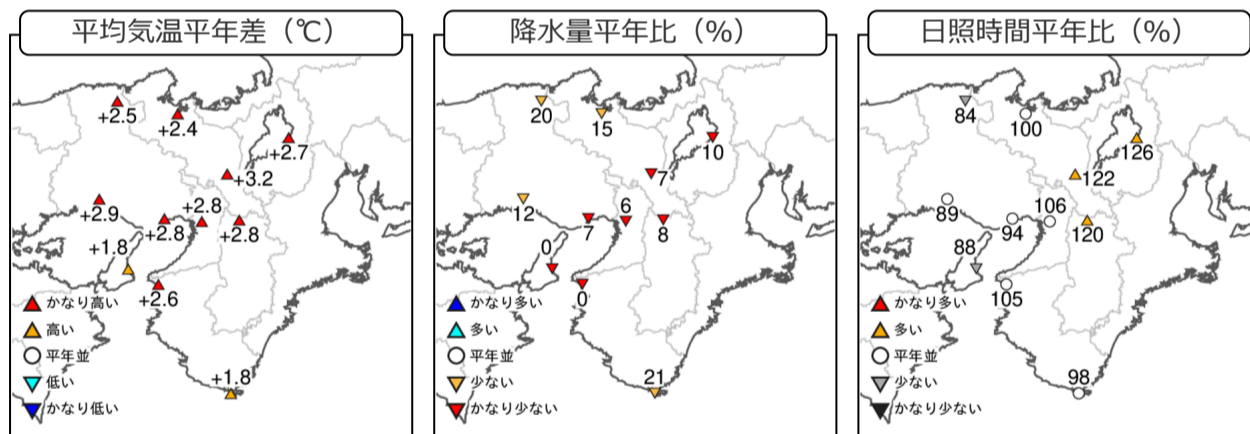
明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い (少ない) 、平年並、高い (多い) 」となる確率で表しています。

「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kinki1.html>) をご覧ください。

文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「[参考 \(確率予報の解説\)](#)」をご覧ください。

最近 1 週間の天候経過



(実況) 4/16～4/22	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
近畿地方	+2.6℃ (かなり高い)	10% (かなり少ない)	103% (平年並)
近畿日本海側	+2.5℃ (かなり高い)	15% (かなり少ない)	103% (平年並)
近畿太平洋側	+2.6℃ (かなり高い)	8% (かなり少ない)	103% (平年並)

これらの図において、値に「[]」が付く場合は元となるデータの一部に欠測等が含まれていることを示しています。

また、「x」となる場合は欠測等により、「//」となる場合は平年値がない等により、値が求められないことを示しています。

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い） 確率が50%以上	高い（多い） 見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い） 見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30） （30：40：30） （30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない） 見込み
低い（少ない） 確率が50%以上	低い（少ない） 見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kinki1.html>



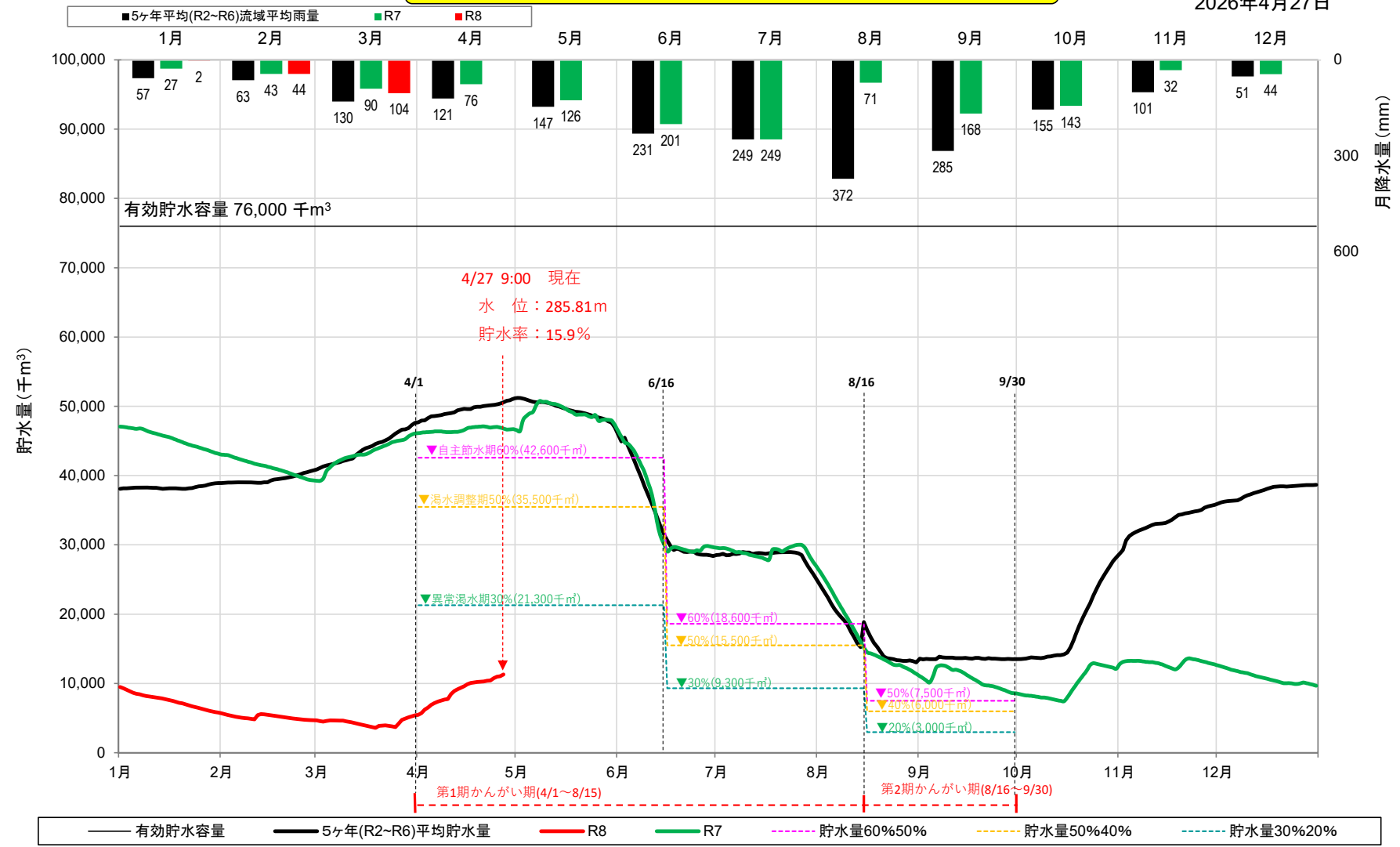
天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>



大滝ダム貯水量 及び 流域平均雨量

2026年4月27日



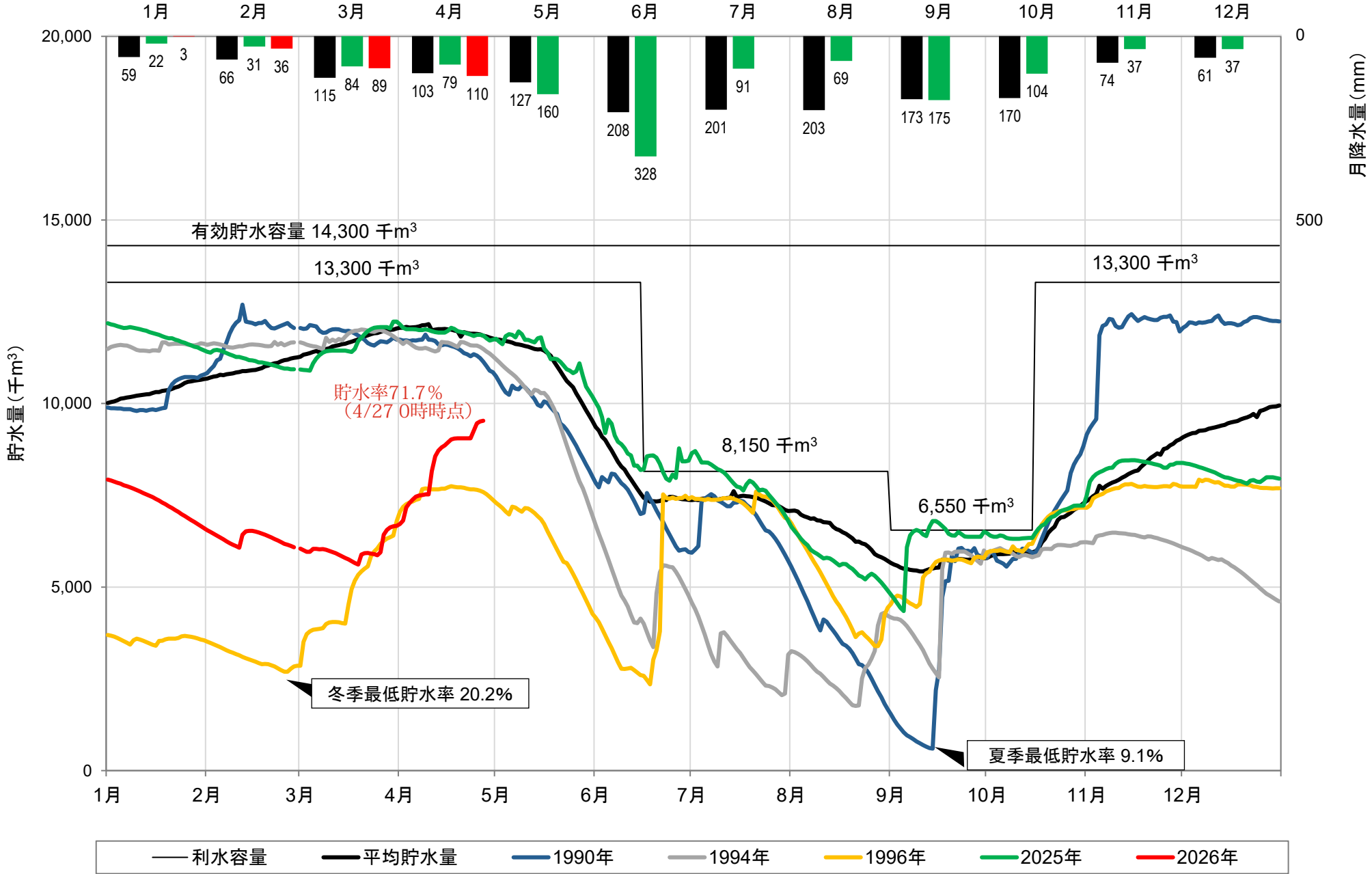
[国土交通省 近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理所 作成]

※グラフ中の「自主節水期」、「渇水調整期」及び「異常渇水期」については、「紀の川水系渇水対応タイムライン【紀の川渇水連絡会 作成】」(近畿地方整備局URL : <https://www.kkr.mlit.go.jp/river/o19a8v00000598ri-att/kinokawa.pdf>) を参照のこと。

室生ダム貯水量 及び 流域平均雨量

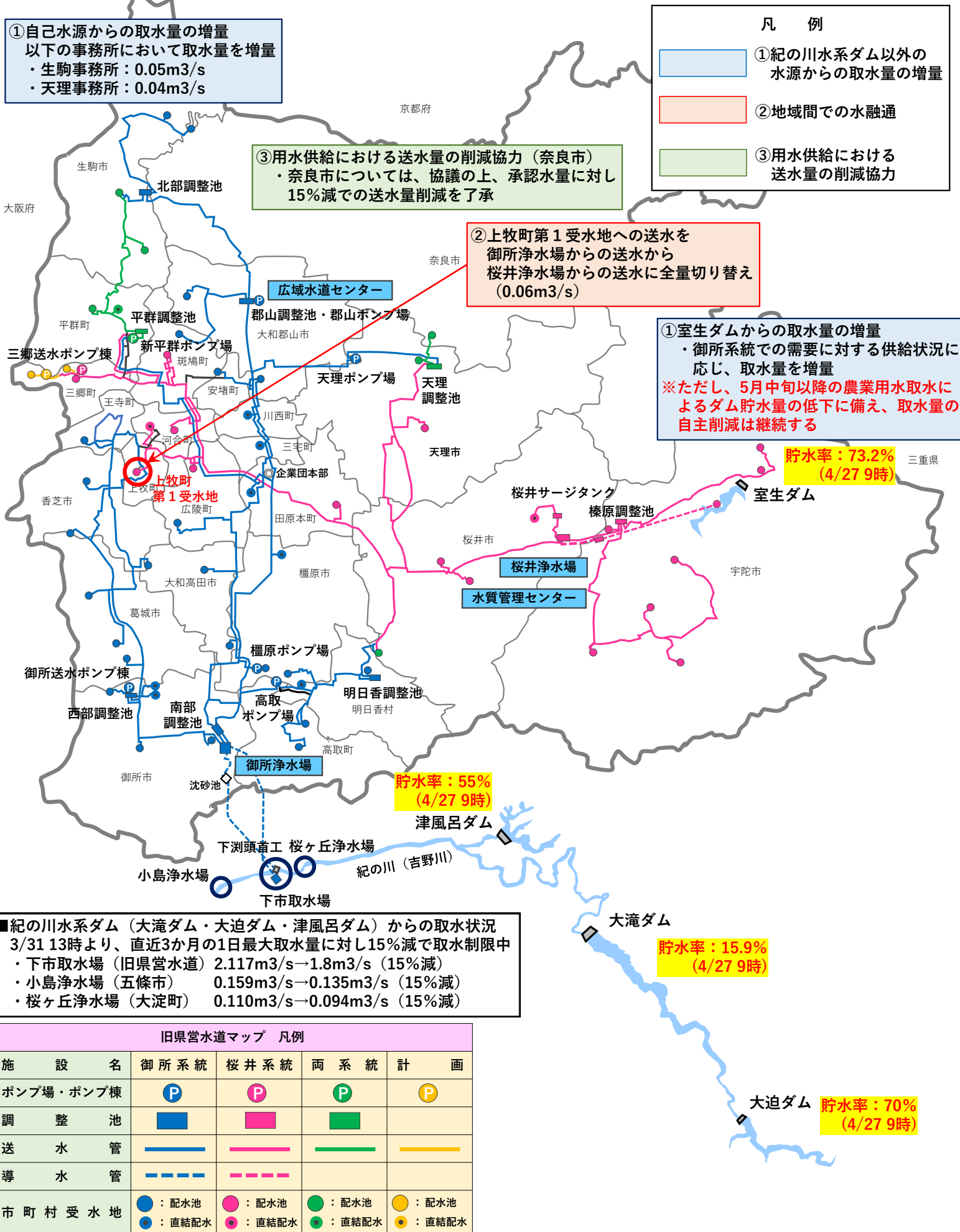
2026年4月27日

■ 平均降水量 ■ 2025年 ■ 2026年



【独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社 淀川本部ホームページより引用】

令和8年度 水源ダム渴水対応状況



節水にご協力ください

-水源からの取水制限が実施されています-



2025年2月12日撮影



2026年2月3日撮影

一人ひとりのご協力により、生活への影響を抑えることができます

今日からできる節水例

1



大小レバーの使い分け

適切なレバーの使用で
約6リットルの節水に

2



お風呂は湯はりで

残り湯を洗濯、散水等に使えば
さらに約90リットルの節水に

3



洗車はバケツで

バケツを使えば
約60リットルの節水に

4



食器洗いはため洗い

流しっぱなしをやめると
約80リットルの節水に

5



歯磨きはコップで

コップを使えば
約5リットルの節水に

6



節水器具や
井戸水・雨水・
湧水等のご利用を



令和8年3月下旬から順次 水道水の圧力を弱めて給水します

給水制限を行います

記録的な少雨傾向に伴い、ダムの貯水量が低下しています。今後、さらに状況の悪化が見込まれることから、**水道水の圧力を弱めて給水する「減圧給水」**を行います。

水道水の圧力を弱めるとどうなるの？

水道の圧力を弱めることで、一定時間で蛇口から出る水の量を減らし、全体的な水の使用量を減らすことができます。また、蛇口から出る水の勢いが弱くなります。

水道水を使用する前に**水の色の確認**を！

茶色く濁っている場合

水道管内のさび等が水に混ざって出ることがあります。飲用や洗濯等には使用しないでください。飲用や洗濯等以外での使用は問題ありません。また、透明になれば飲んでも問題ありません。

白く濁っている場合

容器にためてしばらく置くと濁りがとれる場合は、水に空気が混ざったことが原因です。使用しても問題ありません。

最新の情報はホームページ・公式Xから！

今後、天候状況により渇水がさらに進む可能性があり、その場合は、給水制限をさらに強化する必要があります。状況が変わる場合は都度最新の情報をご案内しますので、**ホームページ**または**公式X**（旧Twitter）をご確認ください。



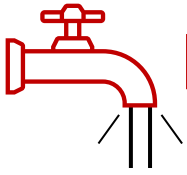
ホームページ



X(旧Twitter)



自主減圧は



簡単で効果的な節水方法

自主減圧とは、水道の元栓で水圧を調節する節水方法です

1世帯当たり

1日で50～200

リットル

節水できます

Step.

1

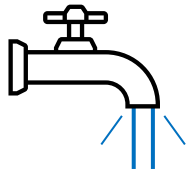
メーターボックス内にある水道の元栓の位置を確認してください



Step.

2

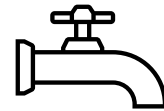
蛇口を全開にし、水の勢いと水量を確認してください



Step.

3

確認後、蛇口を閉めてください

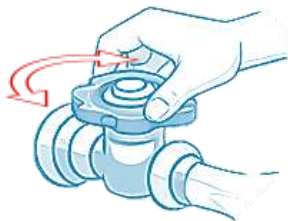


節水!

Step.

4

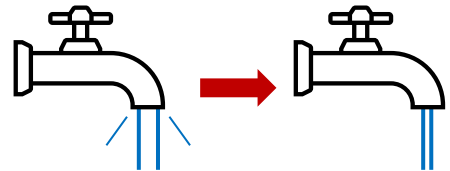
水道の元栓を一度完全に閉めて、蛇口の水が出ないことを確認してください



Step.

5

水道の元栓をひと回り開け、蛇口の水の出を確認してください



②で確認した水量の半分くらいになっていれば完了です

注意事項

- ① 次のいずれかに該当する場合、お住まいの地域の企業団事務所にお問い合わせください
 - メーターボックスや水道の元栓の場所が分からない場合
 - 水道の元栓のハンドルが動かない場合
 - 水道の元栓を閉めても水が止まらない場合
 - 水道の元栓のハンドルがない場合
- ② 瞬間湯沸かし器を使用しているご家庭は、水道の元栓をひと回り開けたあと、瞬間湯沸かし器が正常に作動するかを確認してください
 - ※ 正常に作動しない場合、水道の元栓を少し開けてください

